

令和5年度

学校教育の指針

新・群馬県総合計画（2021年～2040年）

- ・群馬の20年後の目指す姿を描く「ビジョン」
- ・今後、重点的に取り組む具体的な施策を体系化した「基本計画」

第3期群馬県教育振興基本計画

（2019年度～2023年度）

基本目標：たくましく生きる力をはぐくむ

～自らの可能性を高め、互いに認め合い、共に支え合う～

第2期群馬県教育大綱

（2021年度～2025年度）

- ・**教育イノベーションの推進**
- ・自分の頭で未来を考え、動き出し、生き抜く力を持った「**始動人**」の育成

○本指針は、上記計画等に基づき、群馬県教育委員会が目指す令和5年度の学校教育の重点項目を示したものです。

市町村教育委員会、学校・園において、教育計画づくりや日々の教育実践を行う際に御活用ください。

○**赤下線部**は、本指針に関連する資料のページにつながります。

※このファイルデータを端末やドライブに保存したり、PCのデスクトップに貼り付けたりして御活用ください。

群馬県教育委員会

義務教育課：〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 TEL.027-226-4615

学校経営 ～働き方の「量」と「質」を考えた真に必要な教育活動の充実～

子どもに力を付ける

子どもの命・安全を守る

法令等に基づく

◆確かな学力の育成

- 「はばたく群馬の指導プランⅡ」等を参考にした、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- 各教科等の目標の実現に迫る、ICT活用の促進
- 学習改善や指導改善につなげる、指導と評価の一体化の充実（「10分で分かる学習評価!! 解説動画」の活用）

◆豊かな人間性の育成

- 児童生徒理解に基づく成長を促す生徒指導の充実
- 人権重要課題の解決に向けた取組の推進
[群馬県人権教育充実指針](#) [人権教育推進資料](#)
- 道徳教育の全体計画及び別葉の活用・見直し

◆健やかな体の育成

- 運動できる時間・空間・仲間の確保を通じた、身体活動量（身体活動の強さ×行った時間の合計）の増加に向けた取組の充実
- 栄養教諭等を中核とした家庭との連携による食育の推進
「食に関する指導の手引—第二次改訂版—」
- 小・中学校における生活習慣病予防対策基本方針等を踏まえた望ましい生活習慣の定着を図るための取組の推進

◆教育課程の編成・実施・評価・改善

(カリキュラム・マネジメントの充実)

- 資質・能力の育成に向けた教育課程の編成・実施
教科等横断的な学習の推進（STEAM教育等）
- 適切な学校評価項目に基づく教育課程の評価
[群馬県「学校評価システム」の充実に向けて](#)
- 学校評価や学力調査等の結果に基づく教育課程の改善
[全国学力・学習状況調査に関する資料](#)

◆業務改善・組織運営

- 長時間勤務の是正に向けた、勤務時間の適正な記録の徹底と、廃止・縮小・ICT化の視点での業務改善の推進
- 教職員の職能成長や学校組織の活性化、適材適所の登用を目的とした人事評価制度の活用
- 服務規律の確保に向けた自己点検・評価及び研修の推進
- 専科教員や小小・小中連携による兼務教員を効果的に活用した小学校教科担任制の推進
- 適正な部活動の運営に関する方針等に基づいた活動時間や休業日の設定と、部活動数の適正化の検討
- 休日の部活動の段階的な地域移行の推進に向けた検討

◆学校安全・危機管理

- 危機的な状況が起らないよう対処する行動（リスクマネジメント）と、危機的な状況が発生した場合・発生した後の行動（クライシスマネジメント）に係るマニュアル等の作成・活用・見直し
- 日常的な感染症対策の徹底と継続
- 自然災害等から主体的に身を守るための防災教育の充実（特別活動、総合的な学習の時間等）
- 登下校時の交通安全・不審者対応等、地域や関係機関と連携した取組の推進

◆家庭や地域社会との連携・協働

- 地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的推進
- 地域と共にある学校づくりに向けた、学校と家庭・地域の目標やビジョンの共有
[地域学校協働活動ガイドブック](#)

◆特別支援教育の充実

- 学校組織全体による「個別の指導計画」を活用した効果的な指導の充実
- 障害の状態等に応じたICTを含む教材・教具等を活用した指導の充実
- 「個別の教育支援計画」等を活用した円滑な学校間接続の推進

～豊かな人間性の育成～

◎児童生徒支援において、ICTを効果的に活用しながら、生徒指導・人権教育・道徳教育の充実を図りましょう。

生徒指導

<児童生徒理解に基づく成長を促す生徒指導の充実>

児童生徒一人一人の自発的・主体的な成長を支えるとともに、生徒指導上の課題の未然防止や早期発見・対応に組織的に取り組みましょう。

自己指導能力の獲得を支える生徒指導「4つの視点」

- 自己存在感の感受
- 共感的な人間関係の育成
- 自己決定の場の提供
- 安全・安心な風土の醸成

未然防止に向けた教育

- SOSの出し方教育の推進と受け止め体制の整備
- 児童生徒による主体的ないじめ防止活動の推進

早期発見・対応

- 日常の観察やチャンス相談、いじめアンケート等を通じた命の危機や児童虐待、ヤングケアラー等の早期発見
- 教職員間の情報共有に基づく組織的な対応

組織的・継続的支援

- コーディネーター役の教員を位置付けた教育相談の推進
- SC、SSW等の専門家によるアセスメントを生かした不登校児童生徒への支援の推進(外部機関との効果的な連携)

※詳細については「[児童生徒理解に基づく成長を促す生徒指導の充実](#)」を参照

人権教育

<人権重要課題の解決に向けた取組の推進>

人権重要課題11項目と学習指導要領の内容等との関連を図った指導を推進しましょう。

子どもたち

- 児童生徒一人一人の存在や思いを大切にするための教室環境や言語環境の整備、いじめを許さない学校・学級の雰囲気づくり

同和問題

- リーフレット「『[部落差別の解消の推進に関する法律](#)』の趣旨を踏まえた人権教育の充実」(H31.2)の活用

インターネット等による人権侵害

- 県ネットリテラシー向上教材「[インターネットの光と影を知ろう!](#)」(動画教材・体験型Web教材)の活用

性的マイノリティの人たち

- 「[性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について](#)」通知(H27.4.30文部科学省)及び「[性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について\(教員向け\)](#)」パンフレット(H28.4.1文部科学省)に基づく指導

道徳教育

<道徳教育の全体計画及び別葉の活用・見直し>

全体計画・年間指導計画について共通理解を図り、組織的で一貫した道徳教育を推進しましょう。

特色ある道徳教育の充実

- 育てたい児童生徒像を踏まえた重点目標、重点内容項目の設定及び各教育活動との関連を明確にした計画の作成

情報モラルに関する指導の充実

- 「情報社会の倫理」「法の理解と遵守」等、児童生徒の発達の段階や特性等を考慮した情報モラルに関する指導の充実

～確かな学力の育成～

◎ICT活用の特性・強み(※)を最大限に生かし、学校、放課後・家庭における学びや、オンラインによる学びを関連付けながら、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進しましょう。

- ※【ICT活用の特性・強み】 ☆多様で多量の情報を収集、整理・分析、まとめ、表現することができる！(試行の繰り返し)
☆時間や空間を問わずに音声・画像・データ等を蓄積・再生できる！(思考の過程や結果を可視化)
☆距離に関わりなく相互に情報の発信・受信のやりとりができる！(瞬時の情報共有)

ICTで 広がる 深まる つながる 教育活動

学習指導要領の趣旨の実現に向けた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する参考資料(文部科学省)

学校における学び

各教科等の目標に迫る

[はばたく群馬の指導プランⅡ](#)
[はばたく群馬の指導プランⅡ ICT活用Version](#)
[問題解決的な学習を充実させるICT機能](#)

授業デザイン + 教師の役割の見直し

↑
いつ どこでどのように ICTを活用するか…



- オンデマンド教材やデジタルドリル等の活用の促進
 - ・ 基礎的・基本的な知識及び技能の定着
 - ・ 個々の興味・関心に応じた発展的な学習

[ICTを活用した家庭学習のススメ](#)
[家庭と学校の学びをつなげた授業の実践事例](#)

- 企業や専門家との連携
 - 地域社会との連携
 - 他校や海外などとの交流
 - オンライン授業
 - 児童生徒の特性に応じたきめ細かな対応
(特別支援教育、外国につながる子供、不登校児童生徒)
- 「オンラインでも」地域の人的又は物的な資源を活用しよう
[オンライン授業の進め方](#)
[ぐんまの外国につながる子供たちの学び応援サイト](#) ハーモニー

放課後・家庭における学び

オンラインによる学び

～各教科等で学びを深める授業改善のポイント～

国語

単元の課題解決に向けて、話や文章を理解したり表現したりしたことを、言葉や文、図表を根拠として挙げながら、言葉に着目して吟味するための交流活動を設定しましょう。

算数 数学

問題発見・解決の過程で生じる気付きや方法、理由等を出させ、問題場面や言葉、数、式、図、表、グラフなどを関連付けながら自他の考えを学び合う活動を設定しましょう。

生活

児童の思いや願いに沿った必然性のある学習活動を展開する中で、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなどして、分析的・創造的に考える場を設定しましょう。

図画工作 美術

表したいこと・主題を、自らの思いや願いから生み出したり、深めたりする時間を題材に応じて位置付け、つくり・つくりかえる試しの活動やイメージを広げる交流の場を設定しましょう。

家庭 家庭分野

これまでに学習した知識及び技能や生活経験を基に、家族・家庭や地域における生活を見つめることを通して、生活の中から問題を見だし、解決すべき題材を貫く課題を設定するようにしましょう。

外国語活動 外国語

実生活と関連付けた目的、場面、状況を意識し、既習表現を駆使しながら自分の思いや考えなどを伝え合う言語活動を設定しましょう。

特別の教科 道徳

多様な考えを引き出す中心発問と、本音を引き出す問い返しやゆさぶりなどの補助発問を構成し、児童生徒の考えを広げたり、深めたりする場面を設定しましょう。

総合的な学習の時間

探究課題と出会う場面において、共通の体験活動や専門家の話を聞く機会など、児童生徒が自分事として課題を捉えられるような活動を意図的に設定しましょう。

幼児教育

幼児の主体的・創造的な活動が生まれやすく展開しやすい環境の構成や適切な援助を行いましょう。

[就学前のぐんまの子どもはぐくみプラン](#)

社会

諸資料から読み取れる情報を根拠とし、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関係を多面的・多角的に考察したことや、社会に見られる課題の解決に向けて考えたことについて、他者と語り合う活動を設定しましょう。

理科

日常生活や社会との関連を重視した単元構想をするとともに、問題解決（探究）の過程では、問題（課題）に対して、多面的な視点からより妥当な考えをつくり出す活動を設定しましょう。

音楽

音や音楽によって喚起された自己のイメージや感情を手掛かりに、他者と協働する中で聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりを考え、音楽表現の工夫を様々に試したり、曲や演奏のよさや美しさを確かめながら音楽を聴き返したりする活動を設定しましょう。

体育 保健体育

<運動領域・体育分野>
各領域の特性や魅力に応じた興味や意欲を高め、身体活動量を十分に確保するとともに、自己や仲間の課題を見付け、仲間と積極的に関わりながら課題を解決する活動を設定しましょう。

<保健領域・保健分野>
身の回りの生活に基づいた学習活動を進める中で、教材、発問、1人1台端末の活用等を工夫し、児童生徒に自分の考えを持たせ、自他の気付きや意見を生かした課題を解決する活動を設定しましょう。

技術分野

社会とのつながりを踏まえ、身近な生活の中から技術に関わる問題を見だし、それに関する調査等に基づき、現状をさらに良くしたり、新しいものを生み出したりするために解決すべき課題を設定するようにしましょう。

特別活動 (学級活動)

話し合いのルールを踏まえ、意見の違いや多様性を認め合い、一個人として折り合いをつけて「合意形成」を図ったり、自分に適しているかを客観的に見つめ直し、一人一人が「意思決定」したりする活動を設定しましょう。

[「総合的な学習の時間で児童生徒も教師も楽しく探究」リーフレット](#)

本指針の内容に関連する資料等

以下の[リンク](#)から、関連する資料等を閲覧・ダウンロードできます。

教育課程

- 文部科学省資料
- 義務教育課発行資料
 - ・生徒指導関係
 - ・教科指導関係
 - ・幼児教育関係
 - ・人権・キャリア教育関係
 - ・外国人児童生徒等教育関係

業務改善

- 文部科学省資料
- 多忙化解消関係
- 教職員人事評価関係
- 部活動関係

研 修

- 群馬県総合教育センター
Webサイト
 - ・研修講座
 - ・教育相談
 - ・学びの支援 等
- NITS独立行政法人教職員支援機構

特別支援教育

- 特別支援学級関係
- 通級指導関係
- 交流及び共同学習関係
- 個別の指導計画、教育支援計画関係

健康・体育

- 体育・保健体育関係
- 保健指導・健康教育関係
- 食育関係 等

各教育事務所

中 部 / 西 部
吾 妻 / 利 根
東 部